

## 臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある患者様で、個人が識別される診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。同意されない場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。

### ■ 研究の対象期間と対象となる患者様

2025年10月1日～2025年10月31日に亀田総合病院および亀田クリニックで頭部CTを撮影された患者

### ■ 研究課題名

経鼻内視鏡手術における内頸動脈 cervical segment の同定に有用な解剖学的ランドマークの検討

### ■ 当院の研究責任者(所属)

大石 樹 (卒後研修センター)

### ■ 当院の試料・情報の管理責任者(所属)

東本 杏一 (脳神経外科)

### ■ 本研究の目的・方法・研究実施期間

本研究は、経鼻内視鏡下頭蓋底手術における内頸動脈の安全な同定に資する解剖学的指標を確立することを目的とし、卵円孔、内頸動脈管外口および翼突管破裂孔側開口部の三次元的位置関係を定量的に後ろ向きに解析するものである。

方法として、当院で撮影された成人頭部CTの画像データ(DICOMデータ)を用い、三次元画像解析ワークステーションを用いて骨性ランドマーク間の距離および位置関係を計測する。解析対象は既存の診療画像データのみとし、新たな検査・侵襲的処置・追加撮影等を行わない。臨床情報としては年齢および性別のみを使用し、匿名化したうえで解析を行う。

研究実施期間：2026年4月7日～2026年6月30日

### ■ 研究に用いる試料・情報の項目

2025年10月1日から10月31日に亀田総合病院および亀田クリニックで頭部CTを撮影された患者の頭部CTデータ、年齢、および性別を用いる。

### ■ 他の研究機関への提供・提供方法

頭蓋底領域においてご高名な東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科の大村和弘先生や福里壮一郎先生，東京慈恵会医科大学 脳神経外科の石井雄道先生や渡邊健太郎先生，渡邊信之先生に，本研究で得られたデータが実際の手術で実践可能なランドマークとなりうるかについてご教示いただく。

匿名化した頭蓋底の解剖学的構造物の座標データを、USB メモリで対面で共有する。

なお、目的外利用を行わないことを確認し、解析終了後は外部解析者はデータを削除する。

協力機関名：東京慈恵会医科大学 協力者名：大村 和弘，福里 壮一郎，石井 雄道，渡邊 健太郎，渡邊 信之

連絡先（電話）：03-3433-1111

■ 個人情報の取扱い

研究で利用する情報から、患者様を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

■ お問い合わせ先

担当者（所属）：大石樹（卒後研修センター）

電話：04-7092-2211（代）